

少子化対策・地域活性化／地域連携による社会貢献プロジェクト

恋人の聖地プロジェクト

若い人々に魅力のある地域づくりを通して…



<http://www.seichi.net>

2011年10月1日現在

A·A·S·C

Area Activation Supporting Center

NPO法人地域活性化支援センター 静岡県静岡市葵区錦町7-3 インナーコート1F／☎054-252-3481 054-252-8719

恋人の聖地プロジェクト

少子化対策・地域活性化／地域連携による社会貢献プロジェクト

《プロジェクトの趣旨・概要》

NPO法人地域活性化支援センターでは、「少子化対策と地域の活性化への貢献」をテーマとした『観光地域の広域連携』を目的に社会貢献プロジェクト「恋人の聖地プロジェクト」を展開しています。

恋人の聖地プロジェクトでは、2006年4月1日より、全国の観光地域の中からプロポーズにふさわしいロマンティックなスポットを「恋人の聖地」「恋人の聖地サテライト」として選定し、地域の新たな魅力づくりと情報発信を図るとともに、地域間の連携による地域活性化を図っています。

また、このプロジェクトでは「非婚化・未婚化の進行」を少子化問題のひとつとして捉え、若い人々のみならず地域社会に向けて「結婚」に対する明るい希望と空気の醸成を図るための活動をしています。

現在、全国で選定された「恋人の聖地」「恋人の聖地サテライト」は100ヶ所を越え、各地域による様々な活動を通して若いカップルのみならず、あらゆる世代の方々の新たな観光スポットとして、幅広く注目を集めてきています。

- 民間ならではの少子化対策プロジェクトとして新たな社会貢献の糸口を提供しています。
- 既存の観光資源を有効活用し、各地域の新たな魅力づくりを図っています。
- 「恋人の聖地」名称の共有による情報発信力の向上と地域商品の開発を図っています。
- 各地域の個性を活かし、各地域におけるさまざまな活動とのゆるやかな連携を図っています。

【展 開 名 称】	恋人の聖地プロジェクト
【目 的】	地域活性化対策ならびに少子化対策
【展 開 期 間】	2006年4月1日より終期を定めず展開しています
【運 営 主 体】	NPO法人 地域活性化支援センター／恋人の聖地運営事務局(同法人内)

地域活性化・少子化対策プロジェクト

1. 恋人の聖地プロジェクト／参画について

参画方法は、参画主体の性格により「恋人の聖地」「恋人の聖地サテライト」の2通り

I 「恋人の聖地」として参画〔公共性、広域性を満たす自治体、各種団体等〕

【恋人の聖地】 「恋人の聖地」は、地域を代表し公共性を有する観光施設・地域を中心に、プロポーズにふさわしいロマンティックなスポットをプロジェクトのシンボルとして選定します。地域の幅広い活動との連携と情報発信を通して『地域の活性化』ならびに『少子化対策への貢献』にご協力いただきます。

【恋人の聖地選定】 恋人の聖地 選定に関しては公平を期すため各界の著名人による、恋人の聖地選定委員会を法人内に設置。「恋人の聖地」候補地選定申請書により選定を希望する地域の中より選定します。(選定委員会年4回不定期開催)
※申請料等は不要です。

【選定の基準】

1. 継続的な展開を前提として、本プロジェクトの趣旨に賛同いただけること。
また、そのための運営管理主体が明確であること。
※運営管理主体は公の機関、民間を問いません。
2. 地域を代表し、公共性を有する観光施設・地域であること。
※観光施設等是有料・無料を問いません。
3. 「恋人の聖地」選定証、プレートを掲出いただけること。

【選定委員会】 恋人の聖地 選定委員会の構成メンバーは下記の4名となります。

島田晴雄 <千葉商科大学学長／元内閣府特命顧問>
桂由美 <ファッションデザイナー>
假屋崎省吾 <華道家>
早見優 <タレント>

【選定スケジュール】 恋人の聖地選定委員会は、下記のスケジュールにより年4回開催されます。
※現在未選定の地域は青森県・宮城県・埼玉県・島根県・沖縄県です。
上記以外の都道府県につきましては選定条件が異なりますので、申請前に必ず事前にお電話でご相談下さいますようお願いいたします。

第25回	2011年12月22日 (申請締切12月15日)	第25回恋人の聖地選定委員会開催／選定
第26回	2012年3月26日 (申請締切3月15日)	第26回恋人の聖地選定委員会開催／選定
第27回	2012年6月25日 (申請締切6月15日)	第27回恋人の聖地選定委員会開催／選定

※第28回以降につきましては未定

II 「恋人の聖地サテライト」として参画〔事業活動との連携が可能な一般企業・団体〕

プロジェクトへの参画方法・活動の内容について「恋人の聖地」と大きな相違点はありません

- | | |
|------------|--|
| 【サテライト参画】 | 「恋人の聖地サテライト」は、プロジェクトの趣旨にご賛同いただける一般企業・団体の皆様が運営管理する、プロポーズにふさわしいロマンティックなスポット・施設等の中から選定します。通常の事業活動、広告宣伝・販売促進活動、社会貢献活動を通して、『地域の活性化』ならびに『少子化対策への貢献』にご協力いただきます。 |
| 【サテライト選定】 | 恋人の聖地サテライト選定に関しては、「恋人の聖地 サテライト候補地選定申請書」の提出にもとづきNPO法人地域活性化支援センター内の恋人の聖地運営事務局により随時審査選定させていただきます。 |
| 【選定の基準】 | 1. 継続的な展開を前提とした本プロジェクトの趣旨に賛同いただけること。
また、そのための運営管理主体が明確であること。
2. 通常の事業活動との連携が可能であること。
3. 「恋人の聖地サテライト」選定証、プレートを掲出いただけること。 |
| 【選定スケジュール】 | 申請により随時選定 |

2. 恋人の聖地プロジェクト／参画費について

- 【参画費について】 「恋人の聖地」「恋人の聖地サテライト」にご参画いただく場合参画負担金は下記の通りとなります。

■参画負担金(年間運営管理費) 150,000円／税別・年間

※初年度のみ選定証・プレート代込 230,000円／税別・年間となります

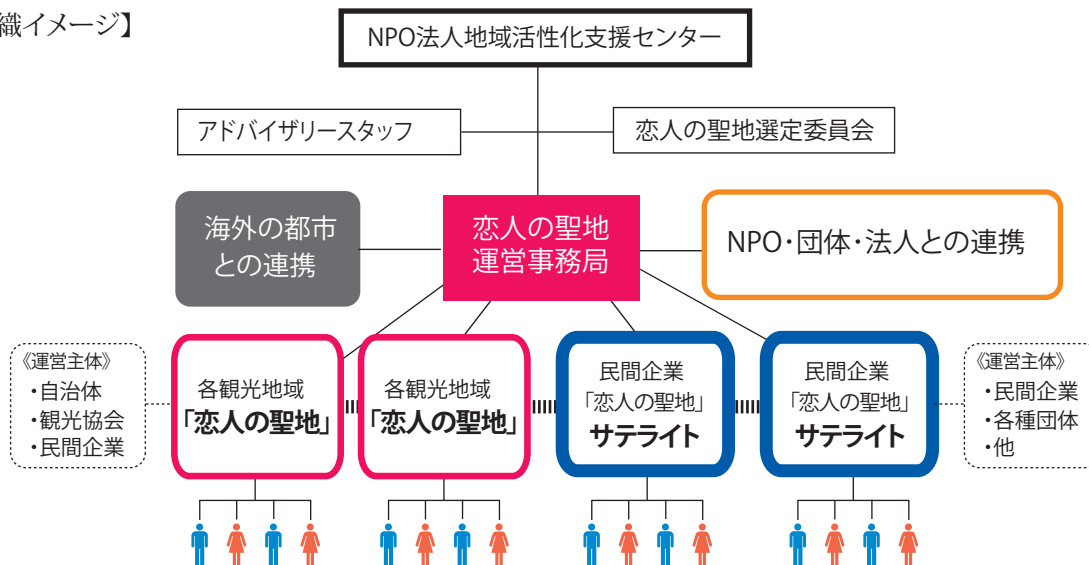
※「恋人の聖地」「恋人の聖地サテライト」共通

NPO法人地域活性化支援センターは、公的資金・公的支援により運営されている団体ではありません。恋人の聖地プロジェクトは、皆様にご負担いただく上記の「参画負担金」等協賛費により全て運営されています。

3. 恋人の聖地プロジェクト／展開について

- 【期待される効果】
- ① 各種メディアにおける露出機会増による若年交流人口の増加
 - ② 地域のさまざまな活動との連携による幅広い分野での地域活性化
 - ③ 他地域との連携による交流人口の増加
 - ④ ITを活用したリピート交流人口の増加
 - ⑤ 交流事業による地域における少子化対策への側面支援

【組織イメージ】



【選定証】 選定された場合には、地域・施設内に選定証の掲出をお願いいたします。

- 【支援メニュー】
- ① NPOによる各地域紹介HP制作掲載
 - ② マスコミリリース用資料提供
 - ③ 選定証の交付
 - ④ ロゴマークの使用許可
 - ⑤ 全国への情報発信支援
 - ⑥ 運営支援
 - ⑦ 参画団体相互の情報交換の場の提供

4. 恋人の聖地 趣意書にご賛同・ご支援いただいている皆様(敬称略／順不同)

【ご推薦者】	鳩山由紀夫、鳩山邦夫、島村宜伸、島田晴雄、高市早苗、望月義夫、川端達夫、西村康稔、石川嘉延、古田 肇、飯泉嘉門、竹村健一、市川森一 他
--------	---

5.「恋人の聖地」参画・選定状況 (2011年10月1日現在)

No.	都道府県	市町村	選定地名	No.	都道府県	市町村	選定地名
1	北海道	函館市	津軽海峡フェリー「函館フェリーターミナルウツドック」	55	静岡県	伊豆の国市	パノラマパーク空中公園
2	北海道	赤井川村	朝里岳山頂/ニイサの鐘	56	愛知県	田原市	恋路ヶ浜と伊良湖岬灯台
3	北海道	石狩市	厚田公園展望台	57	愛知県	名古屋	名古屋テレビ塔
4	北海道	由仁町	ゆにガーデン	58	愛知県	豊根村	茶臼山高原
5	北海道	帯広市	愛国駅・幸福駅	59	岐阜県	関ヶ原町	伊吹山ドライブウェイ
6	北海道	広尾町	ひろおサンタランド	60	三重県	鳥羽市	神島
7	岩手県	遠野市	宮守川橋梁/めがね橋	61	福井県	敦賀市	北陸自動車道/杉津パーキングエリア
8	岩手県	岩手町	石神の丘美術館	62	福井県	若狭町	レインボーライン山頂公園
9	秋田県	秋田市	土崎湊町 窓のまち	63	石川県	内灘町	LOVE&BEACH/サンセットブリッジ内灘
10	秋田県	横手市	かまくらのまち 横手	64	石川県	小松市	おっしょべ恋物語/粟津温泉
11	山形県	上山市	花咲山展望台	65	石川県	白山市	白山温泉郷
12	福島県	須賀川市	翠ヶ丘公園	66	石川県	輪島市	輪島せつふんとんねる
13	福島県	郡山市	郡山引/風の高原	67	富山県	小矢部市	クロスランドタワー展望台フロア/ハートアイランド
14	東京都	千代田区	日比谷 松本楼	68	富山県	魚津市	北陸自動車道/有磯海サービスエリア(下り線)
15	東京都	港区	六本木ヒルズ展望台/東京シティビュー	69	滋賀県	大津市	びわ湖パレイ/蓬萊山頂
16	東京都	江東区	ヴィーナズフォート	70	滋賀県	高島市	マキノ高原/メタセコイア並木
17	神奈川県	川崎市	LA CITTADELLA (ラ チッタデラ)	71	大阪府	大阪市	梅田スカイビル/空中庭園展望台
18	神奈川県	横浜市	横浜ランドマークタワー展望フロア/スカイガーデン	72	大阪府	泉南市	りんくうマーブルビーチ
19	神奈川県	横須賀市	横須賀美術館	73	京都府	京都市	高台寺
20	神奈川県	箱根町	箱根彫刻の森美術館	74	京都府	京丹後市	丹後あじわいの郷
21	神奈川県	横浜市	横浜マリンタワー	75	奈良県	桜井市	大神神社・大美和の社
22	千葉県	八千代市	京成バラ園	76	和歌山県	和歌山市	和歌山マリーナシティ
23	千葉県	富津市	石のまち 金谷	77	兵庫県	神戸市	神戸ハーバーランド
24	千葉県	木更津市	中の島大橋	78	兵庫県	新温泉町	浜坂県民サンビーチ/松の庭
25	千葉県	千葉市	千葉ポートタワー	79	兵庫県	淡路市	神戸淡路鳴門自動車道/淡路サービスエリア
26	茨城県	笠間市	陶芸の里笠間	80	岡山県	美作市	バレンタインパーク
27	栃木県	那須町	那須高原/展望台	81	広島県	尾道市	千光寺公園
28	群馬県	高山村	大理石村 ロックハート城	82	広島県	廿日市市	宮島弥山 消えずの霊火堂
29	群馬県	館林市	野鳥の森ガーデン	83	山口県	下関市	海峡ゆめタワー
30	新潟県	湯沢町	湯沢高原アルプの里/スキー場	84	山口県	長門市	恋叶うまち長門湯本温泉
31	新潟県	南魚沼市	六日町/愛の大橋	85	鳥取県	伯耆町	大山・樹水高原
32	新潟県	村上市	瀬波温泉海岸	86	鳥取県	鳥取市	白兔海岸
33	新潟県	新発田市	月岡カリオンパーク	87	鳥取県	琴浦町	日韓友好交流公園「風の丘」
34	長野県	佐久穂町	八千穂高原	88	愛媛県	伊予市	松山自動車道/伊予灘サービスエリア
35	長野県	茅野市	車山高原	89	愛媛県	伊予市	ふたみシーサイド公園/恋人岬
36	長野県	富士見町	入笠すずらん公園/富士見パノラマリゾート	90	香川県	高松市	城岬(しろばな)公園/純愛ロード
37	長野県	白馬村	白馬五竜「幸せの鐘」	91	香川県	土庄町	エンジェルロード
38	長野県	諏訪市	中央自動車道/諏訪湖サービスエリア	92	香川県	観音寺市	一の宮公園
39	長野県	千曲市	長野自動車道/嬬捨サービスエリア	93	香川県	宇多津町	うたづ臨海公園・聖通寺山展望台
40	長野県	須坂市	須坂アートパーク	94	徳島県	阿南市	牛岐城趾公園
41	長野県	軽井沢町	軽井沢	95	高知県	土佐清水市	足摺岬 アネモネ展望台/足摺テルメ
42	長野県	立科町	蓼科御泉水「幸せの鐘」	96	高知県	室戸岬	室戸岬
43	山梨県	鳴沢村	富士山麓 ふじてりリゾート	97	高知県	安芸市	大山岬
44	山梨県	山梨市	笛吹川フルーツ公園	98	福岡県	北九州市	門司港レトロ/ブルーウィングもじ
45	山梨県	北杜市	清里/清泉寮	99	福岡県	福岡市	福岡タワー
46	山梨県	南部町	白鳥山森林公園	100	佐賀県	玄海町	浜野浦の棚田
47	静岡県	伊豆市	ラフォーレ修善寺/富士見台	101	長崎県	長崎市	長崎 伊王島/やすらぎオーリーブ公園
48	静岡県	西伊豆町	西伊豆海岸/らんの里 望ヶ島	102	長崎県	東彼杵町	長崎自動車道/大村湾パーキングエリア
49	静岡県	熱海市	熱海サンビーチ・親水公園	103	大分県	佐伯市	大分県マリンカルチャーセンター
50	静岡県	御前崎市	御前崎ケープパーク「潮騒の像」	104	熊本県	水俣市	恋路島を臨む親水公園
51	静岡県	静岡市	日本平&久能山東照宮	105	熊本県	阿蘇市	阿蘇山本堂西蔵殿寺奥の院
52	静岡県	静岡市	清水マリンパーク/エスパルスドリームプラザ	106	熊本県	南小国町	平野台高原展望所/黒川温泉
53	静岡県	浜松市	浜名湖館山寺温泉	107	熊本県	美里町	ハートが出る石橋
54	静岡県	浜松市	東名高速道路/浜名湖サービスエリア	108	宮崎県	綾町	創造の森(酒泉の社)
				109	鹿児島県	鹿屋市	かのやばら園

※番号は選定順ではなく地域順です

6. 「恋人の聖地サテライト」参画・選定状況（2011年10月1日現在）

No.	都道府県	市町村	選定地名称
1	北海道	小樽市	小樽オルゴール堂 本館
2	栃木県	小山市	おやまゆうえんハーヴェストウォーク
3	栃木県	那須町	那須どうぶつ王国
4	栃木県	那須町	那須ハイランドパーク
5	栃木県	那須町	ホテルエピナル那須
6	栃木県	日光市	とりっくあーとびあ日光
7	新潟県	妙高市	妙高パインバレー展望台
8	山梨県	富士河口湖町	河口湖オルゴールの森
9	長野県	軽井沢町	アネーリ軽井沢
10	静岡県	富士市	フィーノ静岡
11	静岡県	伊東市	道の駅伊東マリンタウン 幸せの風吹く伊東マリンロード
12	三重県	伊賀市	伊賀青山ガーデンホテル パーム・ド・夢
13	兵庫県	豊岡市	ブルーリッジホテル
14	京都府	京丹後市	セントラール・ホテル京丹後 「風のチャペル」
15	岡山県	岡山市	岡山プライダルストリート
16	広島県	廿日市	宮島ロープウエー
17	香川県	宇多津町	ウェディングガーデン シェル エメール
18	香川県	宇多津町	ウェディングチャペル セント・カテリーナ
19	愛媛県	松山市	白水台 聖アンナ教会
20	福岡県	宗像市	オテルグレージュ
21	佐賀県	唐津市	波戸岬

7. 海外の「恋人の聖地サ」参画・選定状況（2011年10月1日現在）

No.	国名	選定地名称
1	イタリア	ルチニャーノ
2	フランス	セント・バレンタイン村
3	フランス	モン・サン・ミッシェル

全国恋人の聖地マップ

2011年10月1日現在の未選定県は

青森県・宮城県・埼玉県・島根県
沖縄県です



【2010年6月1日以降の選定決定地／上記マップ未掲載】

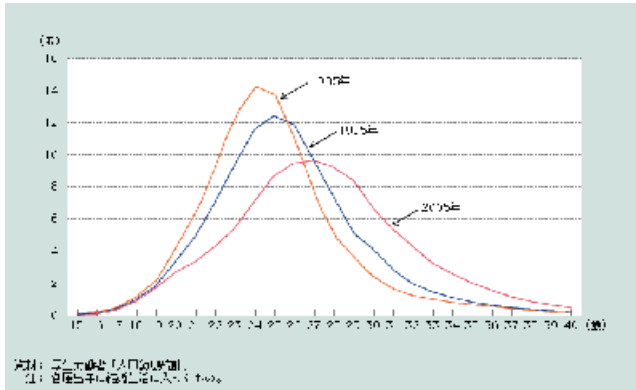
長野県	軽井沢町	軽井沢	秋田県	秋田市	土崎湊町 恋のまち
茨城県	笠間市	陶芸の里笠間	鳥取県	鳥取市	白兔海岸
鳥取県	伯耆町	大山・樹水高原	千葉県	千葉市	千葉ポートタワー
栃木県	那須町	那須高原	鳥取県	琴浦町	日韓友好交流公園「風の丘」
群馬県	館林市	野鳥の森ガーデン	北海道	広尾町	広尾町大丸山森林公園
愛知県	豊根村	茶白山高原	熊本県	美里町	ハートが出来る石橋
静岡県	伊豆の国市	パノラマパーク空中公園	石川県	輪島市	輪島せつぶんとんねる
長野県	立科町	蓼科御泉水「幸せの鐘」	秋田県	横手市	かまくらのまち 横手
高知県	安芸市	大山岬			

少子化の原因とその背景

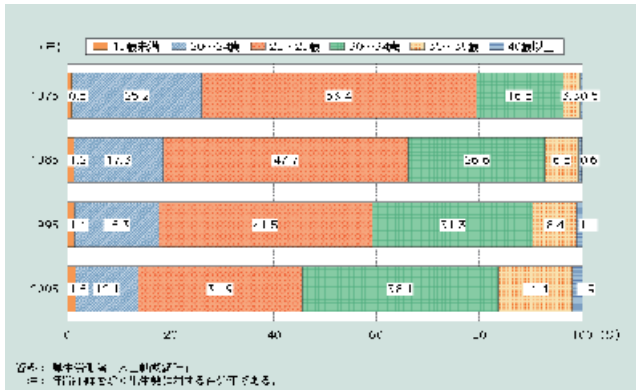
少子化の直接の原因は、**晩婚化・晩産化の進行**、夫婦が持つ子どもの数の減少であるが、これらに加えて、**未婚化の進行**が大きな原因のひとつである。2005(平成17)年の総務省「国勢調査」によると、5歳年齢階級(25～39歳)別にみた未婚率は、いずれの階級でも男女ともに引き続き上昇している。たとえば、30歳代前半の未婚率は、男性47.1%、女性32.0%となっている。最近の未婚化の状況は、30代の男性・女性ともに9割が結婚していた1970(昭和45)年頃とは大きな違いである。

未婚化や晩婚化の進行、夫婦の持つ子ども数の減少の背景には、様々な要因があり、世代や、親・子どもの年齢によっても異なる。少子化対策としては、どれかひとつの政策を講ずれば効果があらわれるというものではなく、子育て世代のニーズを踏まえつつ、総合的に政策を展開していく必要がある。

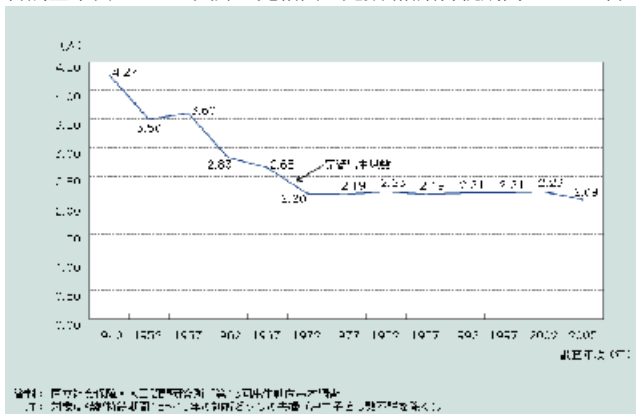
第1図 初婚の妻の年齢別婚姻件数の割合



第2図 母親の年齢階級別にみた出生数の割合



第3図 各調査年次における夫婦の完結出生児数(結婚持続期間15～19年)



1. 晩婚化、晩産化の進展

晩婚化傾向(第1図)

平均初婚年齢は、2005年で、夫が29.8歳、妻が28.0歳と上昇傾向を続けており、結婚年齢が高くなる晩婚化が進行している。1975(昭和50)年には、夫が27.0歳、妻が24.7歳であったので、30年間に、夫は2.8歳、妻は3.3歳、初婚年齢が遅くなっている。

晩産化傾向(第2図)

初婚年齢が遅くなると、出生した時の母の平均年齢も遅くなるという晩産化の傾向があらわれる。2005年の場合、第1子が29.1歳、第2子が31.0歳であり、1975年と比較をすると、それぞれ3.4歳、3.0歳遅くなっている。高年齢になると、出産を控えることになることから、晩婚化や晩産化が少子化傾向を進行させることとなる。

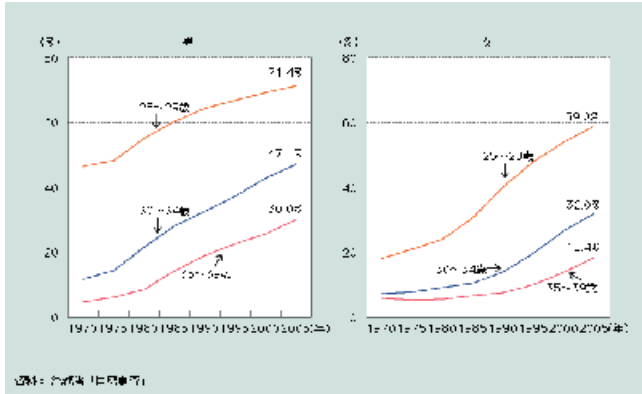
左図の通り出産上限年齢はほぼ40歳とみられ、初婚年齢の上昇により、現実的な出産可能期間は1975年当時より3.3年短くなっていることとなります。

結婚カップルの出生児数(第3図)

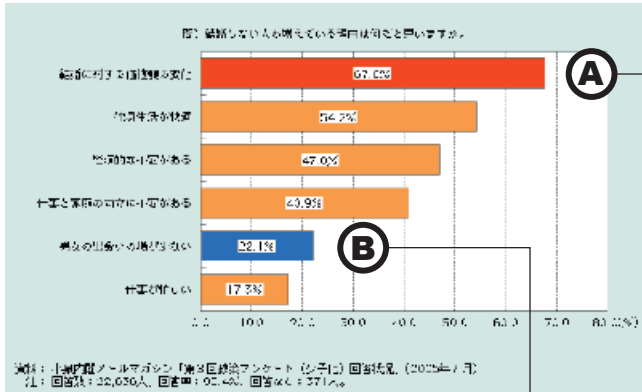
1970年代から30年間にわたって2.2人前後で安定して推移してきた。したがって、この間の合計特殊出生率の低下は、もっぱら初婚年齢の上昇(晩婚化)や未婚化の進展によるものであり、結婚した夫婦が生む子どもの数には変化がなかった。

1980年代以降に結婚したカップルの出生児数は若干減少しており、今後は晩婚化・晩産化による影響がでてくるものと考えられます。

第4図 男女・年齢階級(25～39歳)別未婚率の推移



第5図 未婚化の原因についてのアンケート結果



2. 未婚化の進行

未婚化傾向(第4図)

年齢階級(25～39歳)別未婚率の推移は、第4図のとおりであり、いずれの階級においても、未婚率の上昇に歯止めがかかるぎざしはみられない。こうした最近の未婚化の状況は、30代の男性・女性ともに9割が結婚していた1970(昭和45)年とは大きな違いである。

わが国では、子どもは男女が結婚してから生まれる場合が大半であるので、結婚しない人たちの割合が増加すれば、子どもの出生数に影響を与えることになる。

晩婚化・晩産化の進行、夫婦が持つ子どもの数の減少が少子化の直接の原因であるが、これに加えて、なかなか結婚しない若者が増加しているという未婚化の進行が、少子化の大きな原因となっている。

未婚化の背景(第5図)

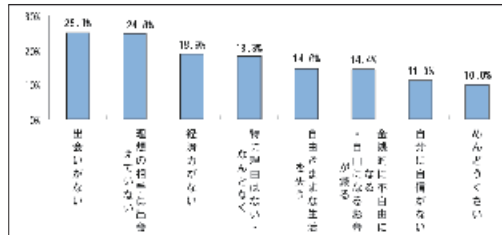
なかなか若者が結婚しない未婚化の進行の背景には、よい相手にめぐり合えないこと、独身生活に利点があること、結婚や結婚後の生活の資金がないこと、雇用が不安定であるため将来の生活設計が立てられないこと、結婚すると仕事と家庭・育児の両立が困難となること、結婚をしなければならないという社会規範がなくなったことなどがあげられる。

このプロジェクトは少子化対策としてこの部分に貢献いたします。

実は、若い人々は結婚を夢見ています…。

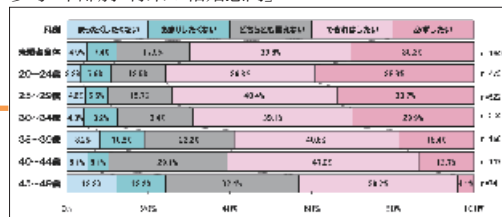
結婚をしない明確な理由が見当たらないことが解決を難しくしています。

参考:30代未婚男性の結婚していない理由



※2005年 30代未婚男性調査/株式会社リクルートワークス研究所調べ

参考:年齢別「将来の結婚意向」



※ゼクシィ結婚総合意識調査 結婚情報誌ゼクシィ(リクルート発行調べ)

観光交流を通して貢献

①“きっかけ”づくり

プロポーズにふさわしいロマンチックな、恋人の聖地を全国に広げ、交流人口の拡大をはかることによりてゆくことにより、世の中に恋愛・結婚に対するポジティブな空気を伝えてゆきます。

②“機会”づくり

地域の個性を活かした、地域でのさまざまな活動と連携することが可能となり、恋人の聖地を核とした出会いの機会の創出も可能となります。

■法人名： NPO法人地域活性化支援センター
Area Activation Supporting Center (A・A・S・C)

■所在地： 静岡県静岡市葵区錦町7-3 インナーコート1F

■設立： 2006年4月3日

■設立趣旨／事業目的：

特定非営利活動法人 地域活性化支援センターは、日本国内の各地域・自治体・企業と来訪者の情報ネットワーク構築に関するIT技術の活用によるコンサルティング事業並びに各地域既存の観光地域・施設等のリノベーション事業を展開し、各地域の有する文化・自然環境等固有情報の全国への効率的な発信と来訪促進策の実施により各地域の経済発展と活性化に寄与することを目的として設立されました。

[特定非営利活動の種類]

本法人は特定非営利活動促進法第2条別表のうち、次に掲げる活動を行います。

- (1) まちづくりの推進を図る活動(別表第3号)
- (2) 学術、文化、芸術又はスポーツの振興を図る活動(別表第4号)
- (3) 情報化社会の発展を図る活動(別表第12号)
- (4) 経済活動の活性化を図る活動(別表第14号)

[事業]

本法人は特定非営利活動に係る、次の事業を行います。

- ① 来訪促進に関するコンサルティング事業
- ② コンピュータとインターネット活用推進・支援事業
- ③ 各種マーケティング調査、情報収集及び提供事業
- ④ その他、この法人の目的を達成するために必要な事業

■役員： 理事長 志垣恭平／地域活性化コンサルタント
理事 桂 由美／ファッションデザイナー
理事 假屋崎省吾／華道家
顧問 島田晴雄／千葉商科大学学長

■事業：

- ◆ 恋人の聖地プロジェクト
《地域活性化ならびに少子化対策を目的に全国で展開》
- ◆ プロポーズの言葉コンテスト
《少子化対策を目的に全国で展開》
- ◆ 富士山静岡空港開港記念 アジア文化交流プロジェクト
《地域活性化ならびに少子化対策を目的に静岡県で展開》
- ◆ NPO法人 L.W.サポート展開
《ワークライフバランスをテーマに労使協働プロジェクト／婚活事業展開》
- ◆ 携帯端末による来訪者情報収集システム構築
《地域活性化を目的に全国で展開》

なお、NPO法人地域活性化支援センターは民間団体であり、公的資金・公的支援により運営されている団体ではありません。恋人の聖地プロジェクトは、皆様にご負担いただく参画負担金・ご協賛金等を原資として運営されておりますことをご理解下さいますようお願い申し上げます。

NPO法人地域活性化支援センター

「恋人の聖地」選定委員会 御中

「恋人の聖地」候補地選定申請書

地域活性化・少子化対策をテーマとする「恋人の聖地プロジェクト」の主旨に賛同し、下記の対象地域・施設等により参画いたしたく申請いたします。

基本参画期間は毎年4月1日より翌年3月31日迄の1年間(初回の参画期間は選定委員会の翌月1日より翌年3月31日迄)とし、期間満了の2ヶ月前までに当事者より申し出のあった場合には選定解除ならびに脱退が可能なものとします。なお当事者双方より申し出のない場には4月1日より1年間自動更新されるものとし、下記参画負担金の支払いについても承したものといたします。また選定解除された場合、脱退した場合には、「恋人の聖地」銘板等を撤去し、告知媒体・掲示物等への「恋人の聖地」の名称を使用しないものとします。

またプロジェクトへの参画負担金は、初年度は 241,500円、次年度以降は 157,500円(税込)となり、6月度、9月度選定の場合には当該年度分を全額お支払いいただきます。なお12月度、3月度選定の場合には基本的に翌年度分からのお支払となりますが、当該年度内に選定・参画につき公表、銘板の交付等活動の開始を希望される場合には、当該年度より参画負担金をお支払いいただくものとします。

【選定希望申請対象施設等】

選定希望施設名等	
所在地(住所)	〒
告知用電話番号等	《電話番号》 《FAX》
ホームページURL	http://www.

【申請団体・組織／正式な法人名】

申請団体・組織名	
住所	〒

【申請者名／選定通知書への記載名／代表者等】

申請者名	印
------	---

【申請ご担当者】

組織(上記と異なる場合)	
住所(上記と異なる場合)	〒
担当部署名	
担当者氏名	印 《役職》
連絡先	《電話番号》 《FAX》
	《Eメール》

【※運営管理主体が上記申請団体・組織と異なる場合／運営のご担当者が別にいる場合】

運営団体・組織名	
住所	〒
担当部署名	
担当者氏名	《役職》
連絡先	《電話番号》 《FAX》
	《Eメール》

※参画希望地域・施設の①パンフレット②写真等、現地の状況のわかる資料を送付願います。

●本申請書は必ず事前にファックスでご送付下さい。[送付先]054-252-8719

NPO法人地域活性化支援センター
 恋人の聖地 運営事務局 御中

「恋人の聖地 サテライト」候補地選定申請書

地域活性化・少子化対策をテーマとする「恋人の聖地プロジェクト」の主旨に賛同し、下記の対象地域・施設等により恋人の聖地サテライトとして参画いたしたく申請いたします。

基本参画期間は毎年4月1日より翌年3月31日迄の1年間(初回の参画期間は選定委員会の翌月1日より翌年3月31日迄)とし、期間満了の2ヶ月前までに当事者より申し出のあった場合には選定解除ならびに脱退が可能なものとします。なお当事者双方より申し出のない場には4月1日より1年間自動更新されるものとし、下記参画負担金の支払いについても了承したものといたします。また選定解除された場合、脱退した場合には、「恋人の聖地サテライト」銘板等を撤去し、告知媒体・掲示物等への「恋人の聖地」の名称を使用しないものとします。

またプロジェクトへの参画負担金は、初年度は 241,500円(銘板代含)、次年度以降は 157,500円(税込)となり、6月度、9月度選定の場合には当該年度分を全額お支払いいただきます。なお12月度、3月度選定の場合には基本的に翌年度分からのお支払となりますが、当該年度内に選定・参画につき公表、銘板の交付等を希望される場合には、当該年度より参画負担金をお支払いいただきます。

【選定希望申請対象施設等】

選定希望施設名等	
所在地(住所)	〒
告知用電話番号等	《電話番号》 《FAX》
ホームページURL	http://www.

【申請団体・組織／正式な法人名】

申請団体・組織名	
住所	〒

【申請者名／選定通知書への記載名／代表者等】

申請者名	(印)
------	-----

【申請ご担当者】

組織(上と同じ場合は「同上」)	
住所(上と同じ場合は「同上」)	〒
担当部署名	
担当者氏名	(印) 《役職》
連絡先	《電話番号》 《FAX》
	《Eメール》

※参画希望地域・施設の①パンフレット②写真等、現地の状況のわかる資料を送付願います。

●本申請書は必ず事前にファックスでご送付下さい。[送付先]054-252-8719